

みんなでつくる未来型図書館

ニュースレター vol.21

7月12日に開催した公開プレゼンテーションと事業者選定審査委員会を経て、施設の整備・運営を担う事業者が決定しました！これからは市と事業者が二人三脚で、皆さんと共につくる施設づくりを進めていきます！

事業者選定

7月12日(日)に團十郎芸術劇場うららで開催した事業者選定審査委員会において、大和リース株式会社金沢支店を代表企業とするグループ「未来型図書館パートナーズ」の提案が最優秀提案に選ばれ、同グループを施設の整備・運営を担う事業者に決定しました。選定された提案の一部をご紹介します！

選定された提案 | コンセプトと方針

未来のひらく庭

「庭」を誰にでも開かれ、人々の記憶を映し出す象徴として市民が関わり、さまざまな活動を積み重ねることで、使うほどに育ち続けていく「庭づくり」を目指します。



誰もが過ごせる余白をひらく

記憶に息づく風景をつくる

市民の手で育ち、まちへ広げる

公開プレゼンテーション

事業者選定における公開プレゼンテーションでは、約350人の市民の皆さんご参加いただきました。参加者アンケートでは、90%以上の方から施設への理解や期待が高まったとご回答いただきました！

会場では、動画やパネルを用いてリビングラボ等の活動紹介も行い、これまでの市民共創の歩みを知っていただく機会にもなりました。

ご参加いただいた皆さま
ありがとうございました！



施設イメージ

公園と施設を一体的に整備し、回廊やスロープ、テラスなどを設けることで、施設や公園を巡りながら本や活動、人と偶然に会い、新たな関心や交流が生まれる場を創出します。



公園の顔となるエンドランス



多様な滞在を可能にする循環と開放性



ティーズスタジオとつながるちえのきエリア



多様な使い方に対応できるギャラリー

※掲載の画像は現時点のイメージであり、今後の詳細設計等により変更となる場合があります。
※画像の無断転用は控えください。

裏面もチェック！



こまつリビングラボ



「未来型図書館を共に創る！こまつリビングラボ」では、これから市民の皆さんと共に施設づくりを進めます。今年度後期に開催するリビングラボでは、施設の整備・運営を担う事業者の皆さんと共に、施設の設計をテーマにした開催も予定しています。引き続き、皆さんのご参加をお待ちしています！

令和8年度 第1回こまつリビングラボ
「未来型図書館の一日を、ひと足先に歩いてみよう」

日時：令和8年11月1日（日） 13時30分～15時30分
場所：小松市役所7階 会議室
定員：50名程度（参加費無料）



▲申込・詳細
(小松市HP)

施設の整備・運営を担う「こまつ未来型図書館パートナーズ株式会社」の皆さんと一緒に、設計・運営の計画や提案が生まれるまでの物語をご紹介します。新しい施設で、あなたはいつ・誰と・どこで・どんな時間を過ごすでしょうか。あなたの一日を思い描き、語り合いながら未来へとつなげます。

第2回は令和8年12月5日（土）開催予定です。詳細は市HP等でお知らせします。

子ども司書クラブ

9月の子ども司書クラブの活動では、富山市立図書館（とやま駅南図書館・こども図書館、本館）へ訪問しました！美術館やカフェと一体となった施設に位置し、大きな吹き抜けや木の温もりが印象的な本館では、館内を隅々まで見学し、気になったことやお気に入り場所を見つけて調べる「フィールドワーク」に挑戦しました。10月の活動では、子



ども司書たちが付いたことや感じたことを記事としてまとめ、noteで発信します！ぜひ、お楽しみに(^-^)



講演・情報発信



様々なイベントや講演会にお声がけいただき、施設づくりの取り組み等について発信しています。ぜひ、お立ち寄りください。

▶直近の登壇予定

10/20(火) 図書館総合展 丸善雄松堂(株)ブース内ミニプレゼン（神奈川県横浜市）
11/20(金) 第112回全国図書館大会石川大会 第一分科会事例発表（石川県金沢市）

みんなでつなぐ未来型図書館 リレーエッセイ

第21回目は事業者選定審査委員会委員長の
難波 悠 先生（東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻教授）です！

私は、事業者選定委員会の委員を務めました。委員を拝命した時には、それまで何年もかけて市民と市が思いをまとめてきた事業に対して、最後の段階だけ関わることに不安もありました。だからこそ、皆さんの思いがきちんと事業者に伝わる募集になるように心を砕いたつもりです。

募集には3グループが手を挙げてくれました。それぞれに小松市の文化や歴史、市民活動をこの施設でどうカタチにするかを考えたすばらしいものでした。最優秀に選ばれた提案は、市民を主役に据えてサポートしてってくれそうだと期待させてくれました。公開プレゼンには子どもからお年寄りまで多くの市民が駆けつけてくれ、関心の高さを直に感じる事ができました。

これから設計、建設が始まり、施設が出来上がるまで数年あります。これまで紡がれてきた活動や皆さんの思いを新施設に繋げていくための大切な時期です。市民、市、事業者が一緒になって盛り上げていって頂きたいと思っています。



難波 悠 先生

お知らせ

noteでは、様々なコラムを掲載中！
毎月の子ども司書の活動や、今後のリビングラボの様子も掲載していきます(^)ぜひご覧ください！

note インスタグラム 市HP



みんなでつくる、みんなでつなぐ未来型図書館へ